

平成21年度第2回 たつの市行財政改革推進委員会 会議録

日時 平成21年8月7日（金）

午前10時から午前11時50分まで

場所 たつの市役所3階第2委員会室

1 会議内容

議 事 市行政改革実施計画の進捗状況等について
提示資料

- (1)平成19年度県下自治体決算主要指標表
- (2)加速アクションプログラム案具体的行動計画進捗状況表
- (3)たつの市外郭団体等に関する行政改革プラン（素案）

2 議事内容

市行政改革大綱実施計画「行政改革加速アクションプログラム（案）」の進捗状況に係る資料等を参考に、意見交換を行った。主な意見等は、次のとおり。

（委員） 本実施計画の基となる行政改革について、何を主眼において推進すべきと考えているのか。進捗状況資料では、コスト削減の目標達成に偏りすぎていないか。

（事務局） 最少の経費で最大の効果を生むという行政の基本に立って、行政サービスをいかに効果的かつ効率的に行うかという観点から、事務事業の見直しや、経費の削減を進めることを主眼としている。そのため、具体的行動計画を定め、52の項目ごとに効果目標額を設定し、毎年度、検証・検討するものとしている。

（委員） コミュニティバス事業の見直しについては、乗車率が悪く見直すべき意見がある一方、交通空白区域及び交通弱者の重要な交通手段であり継続すべきとの意見がある。市民生活に大きな影響を及ぼす事柄であり、現時点での市の検討内容等の資料に基づき、本会としても検討したいと考える。

（事務局） 主管課と調整のうえ、現時点での検討状況の資料を送付することとしたい。それを踏まえ、次回委員会において協議していただきたい。

（委員） イベントのチラシ等広告又は各戸配布の啓発文書のあり方について、市の実情調査を実施し、この手法について、経費削減及び紙資源の節減の観点から検討してはどうか。

（事務局） 他課において調査の上、削減が進んでいる。資料提供をするので、次回委員会において協議していただきたい。

(委員) 市税滞納額の縮減については、具体的にどのような方策を主としているのか。

(事務局) 訪問徴収を主な取組みとしている。物件の差押、公売等滞納整理にも積極的に取り組んでいる。

(委員) 「庁舎・公共施設の有効活用」の項目で、「跡地利用の決定方法」が課題となっているが、具体的に何が問題となっているのか。

(事務局) 当該項目の具体的な施設は、旧新宮公民館である。本年度施設の撤去を予定しており、その跡地利用が、現時点では未定である。

(委員) 「外郭団体の改革プラン」策定には賛同する。このプランの対象団体、行革としての位置付けについては、どう考えているのか。

(事務局) 対象団体は、市の出資率25%以上の団体、市が負担金又は補助金として概ね1千万円以上支出している団体及び市職員を派遣している団体である。更に、一部事務組合についても、本プランの趣旨に協調し、改革・改善を進めてもらうこととしている。

プラン策定の趣旨は、行政サービスの補助機関として、運営の透明性の確保及び事業の効果的かつ効率的な執行に資することをねらいとしている。そのため、各団体で目標を設定し実施していこうとするものである。

(委員) 本会で外郭団体の改革を検討するうえでは、団体の基本的事項、収支状況等の資料提供も当然必要と考えるがどうか。

(事務局) 事務局としては把握しているが、内容を精査し、次回委員会までに送付したい。